

# 長井市の山と自然

Mountains and Nature in Nagai City



Photo : 木地山ダムから望む祝瓶山





おたしろ

(P2 左側上から) 中沢峰から望む大朝日岳、葉山御田代湿原、葉山草岡コースに咲くノコンギク

(P2 右側上から) 熊野山に咲くオオベニウツギ、平成 31 年 3 月桧峰スノートレッキング、中沢峰から望む飯豊連峰、熊野山中腹から夜明け前の散居集落

(P3 上から) 平成 30 年 5 月葉山民衆登山、祝瓶山登山道、葉山奥の院から望む祝瓶山、熊野山第二展望台から望む祝瓶山と長井ダム





## 目次

|           |    |
|-----------|----|
| 熊野山       | 4  |
| 葉山        | 5  |
| 祝瓶山       | 6  |
| 自然観光スポット  | 7  |
| 登山初心者向け情報 | 8  |
| 地図        | 10 |

## 著者プロフィール

長井市地域おこし協力隊  
大 村 航太郎

神奈川県横浜市出身。高校で登山部に所属し、以降登山歴 11 年（2021 年現在）。大学でアウトドアサークルを創設。学生時代は日本アルプスや関東の山が中心。地方での生活や東北の山、山岳観光という活動内容に関心を持ち長井市へ移住。



## パンフレットのコンセプト

豊富な山岳資源を擁する山形県では「やまがた百名山」が 2017 年に選定され、長井市からも 3 つの山が選ばれました。その前年には「山の日」が国民の祝日として制定されており、地域の宝である山岳の魅力を楽しみ、恩恵に感謝しようという機運が醸成されています。

このパンフレットは、山岳・自然観光を担当する地域おこし協力隊が、長井市の山々の魅力を広く伝え、登山好きを増やすことを目標に作成しました。そのため、既に長井市での登山に慣れている方だけでなく、これから登ってみようと思っている方にも読んでいただければと思います。

## 長井市の山の魅力

著者が都会で生活していた頃、登山とは「非日常が体感できる優れた場所へ、外から訪れる」ことでしたが、長井市に移住し、「生まれ故郷の、地元の宝である山々に親しむ」活動として登山をしている方に多く出会い、同じ登山であっても郷土愛という要素が多く含まれていることが、里山登山を語る上で欠かせない面白さだと感じるようになりました。

長井市ならではの特長としては、「やまがた百名山」に選定された熊野山、葉山、祝瓶山の難易度がそれぞれ初級、中級、上級と分かれている、そして、地域住民を中心に親しまれる熊野山や葉山に対し、本格的な登山者を惹きつける「日本三百名山」祝瓶山という、異なる性質の山を有していることから、幅広い層の登山者にとって満足できる環境であることだと考えます。

登りやすく優れた展望地が多くある熊野山、様々なコースで自然豊かな山歩きを満喫する葉山、そして険しい岩稜登りに挑戦する祝瓶山と、それぞれ個性のある登山体験が待っています。ぜひ、長井市の山に登りに来てください。

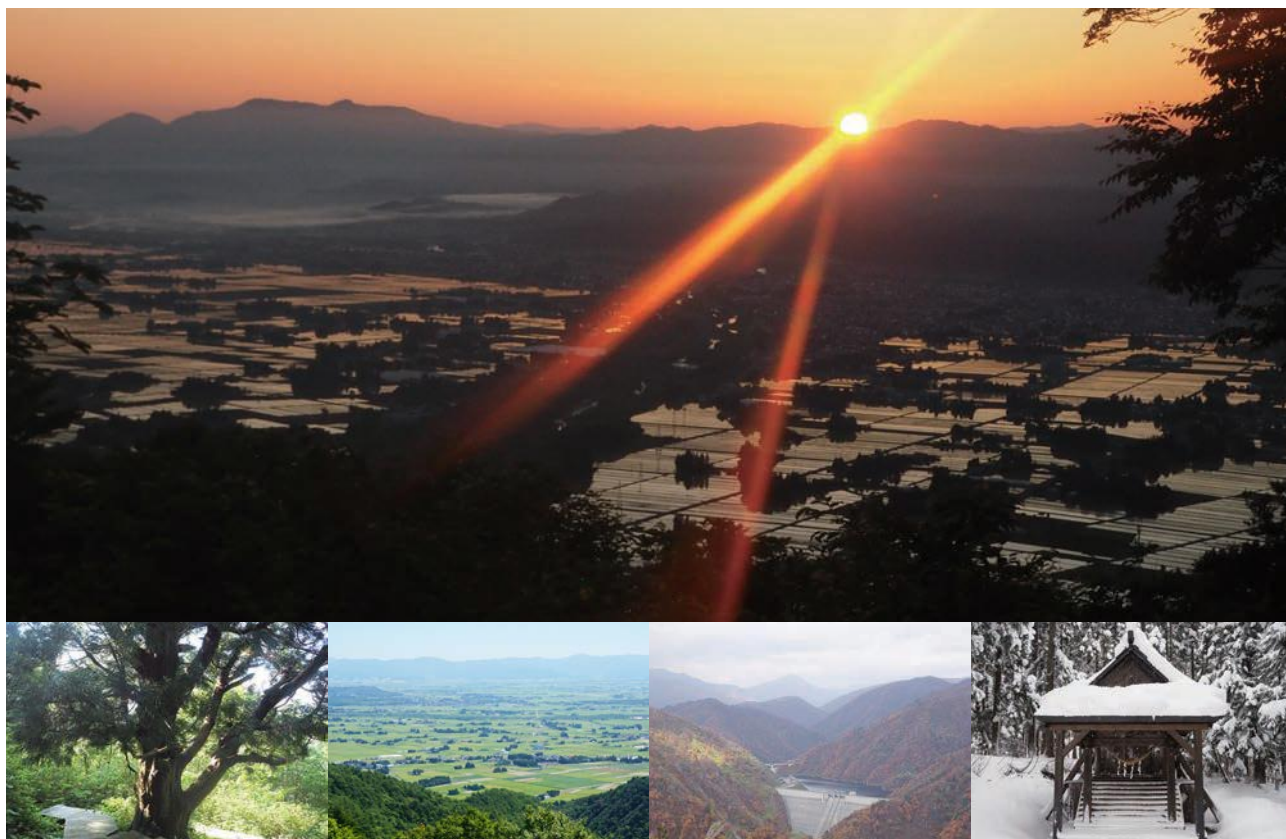


# 熊野山

Kumanoyama

標高：670m やまがた百名山

|     |    |    |    |
|-----|----|----|----|
| 体力度 | 初級 | 中級 | 上級 |
| 技術度 | 初級 | 中級 | 上級 |



## Key Words

#長井ダム #祝瓶山の展望台 #野川 #散居集落 #田んぼリフレクション  
#熊野神社 #御神木 #置賜盆地 #無名山 #初心者向け

熊野山は標高が670mと低いながらも展望が豊富で、初心者の方にもおすすめの歩きやすい山です。

登山口は野川まなび館付近にもありますが、道照寺平スキー場から登り始めると10分ほど行程を短縮できます。スキー場を出発し、グレンデのやや急な坂を登り切ると林の中の登山道へ。場所により少し角度のある登りもありますが、難所は特にありません。途中、四等三角点のある場所や、野川と田園散居集落を見渡せる展望地で休憩しながら、歩を進めていきます。

展望地から少し登った先に、旧平山村の産土神として祀られた熊野神社があります。ここからも田園風景が見事で、田植えの時期には奥の山々から日が昇り、水面に朝日が反射する様子を望むことができます。神社のすぐ先には立派な御神木と山頂方面へ向かう道がありますが、ここからは穏やかな登りになります。尾根筋にある第一・第二展望台はいずれも長井ダムと祝瓶山の景観が素晴らしく、第二展望台からは大朝日岳の山頂がわずかに見えることも。標高670mの山頂には三等三角点があり、南側には置賜盆地を一望できます。

なお、熊野神社のある場所を「熊野山」、山頂を「無名山」と呼ぶ方も多いですが、ここでは670mのピークを「熊野山」としています。

## Access

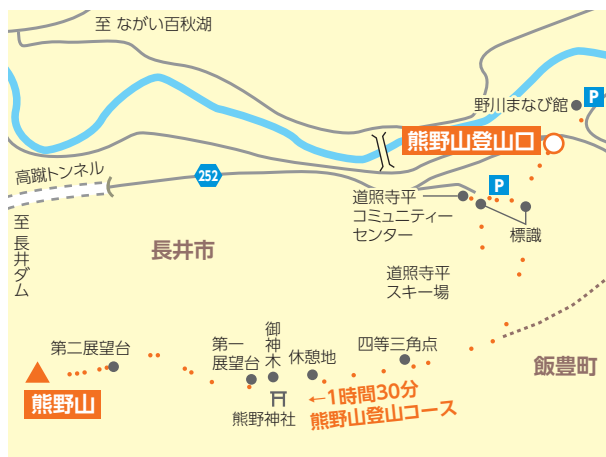
市街地から車で10～15分。

野川まなび館もしくは道照寺平スキー場に駐車可能。

最寄りのバス停は野川まなび館前。



- ・熊野神社
- ・第一、第二展望台
- ・山頂





# 葉山 Hayama

標高：1,237m やまがた百名山

|     |    |    |    |
|-----|----|----|----|
| 体力度 | 初級 | 中級 | 上級 |
| 技術度 | 初級 | 中級 | 上級 |



## Key Words

#緩やかな山容 #葉山神社 #葉山山荘 #御田代湿原 #奥の院 #鉾立の水  
#かんかね館跡 #朝日軍道 #オケサ堀 #嘉永堰 #昭和堰 #水の歴史

「端の山」を語源とする葉山は山形県内に複数ありますが、長井市の葉山は朝日連峰の南端にある、緩やかな山容が特徴的な山です。長井市からのコースは3つあり、いずれも往復5～6時間とある程度の体力を要しますが、登山道の難易度はそれほど高くありません。

白兔コースはV字の道や苔むした道が印象的な、尾根をまっすぐ登り上げるコースです。きつい傾斜を切り切ると、終盤に鉾立の水と呼ばれる湧水があります。勸進代コースは登山道の標高差が少なく、比較的易しい道です。中腹の展望台からは吾妻連峰、磐梯山の景色が良好。登山口付近には中世の館跡であるかんかね館跡へ向かう道があります。草岡コースは距離が長いものの傾斜はなだらかで、石垣やつづら折れの道など朝日軍道の面影を残しています。また、オケサ堀や嘉永堰といった史跡からは、水の歴史を感じられます。

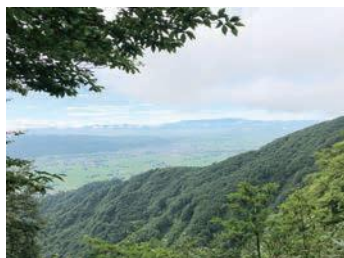
勸進代、草岡コースの合流からやや登ると、山頂付近の御田代湿原を水源とするかつての用水路、昭和堰へ向かう別ルートがあります。3コースが合流すると間もなく山頂の葉山神社が見え、隣には自由に利用できる葉山山荘があります。奥の院まで足を運び朝日連峰、飯豊連峰、吾妻連峰、磐梯山を見渡せる360°のパノラマ、中でも目の前に立つ祝瓶山の迫力が圧巻です。

## Access

市街地から車で10～15分程度。  
3コースとも登山口付近に駐車可能。  
最寄りのバス停は蔵京(白兔、勸進代コース)  
もしくは中里(草岡コース)。

## View Point

- ・勸進代コース展望台
- ・奥の院
- ・かんかね館跡



(写真上から) 葉山神社、奥の院から望む朝日連峰、昭和堰、草岡コース登山道、白兔コースからの展望、勸進代コースからの展望



# 祝瓶山

Iwaigameyama

標高：1,417m やまがた百名山

体力度 初級 中級 上級

技術度 初級 中級 上級



## Key Words

#日本三百名山 #東北百名山 #ピラミダルな山容 #東北のマッターホルン  
#逆さ祝瓶 #吊橋 #岩場 #山頂からのパノラマ #ヒメサユリ

祝瓶山はピラミダルで美しい山容から「東北のマッターホルン」の異名を持ち、日本三百名山や東北百名山にも選ばれる秀峰です。祝瓶山荘付近の登山口を出発し、野川に架かる角橋吊橋を渡るとしばらくは沢沿いの高低差が少ない道です。桑住平と呼ばれる分岐を超えた先から、その峻険な姿に相応しい急登が始まります。奥に聳え立つ雄々しい山頂を目指して、時には両手を使うような厳しい岩稜を登り続けます。難度の高いコースですが、途中から景色が開けて、周囲の山々を望みながら高度感のある山歩きが楽しめます。最後に岩場の直登を乗り越えると山頂で、ゆっくり休憩を取れる広さがあります。下山は北方の赤鼻経由もおすすめです。

山頂からは朝日連峰や飯豊連峰をぐるりと一望する好展望を堪能できます。他にも木地山ダムの湖面に姿が映る「逆さ祝瓶」は絶景。また、6月下旬頃に見頃を迎えるヒメサユリが咲く山で、急登の疲れを癒してくれます。きつい登りや岩場が続き、体力・技術ともに上級レベルですが、その分登頂したときの喜びもひとしお。熊野山や葉山に慣れ、登山に熟達してきたら祝瓶山に挑戦してみましょう。

※祝瓶山へのアクセス道や登山中にある角橋吊橋は通行可能な時期が限られているため、登山前に長井市HPなどをご確認ください。

## Access

市街地から長井ダム方面へ車で1時間程度。

祝瓶山荘付近に駐車可能。

県道木地山九野線<sup>にしちだいら</sup>の西橋平トンネルから先は道幅が狭くなり、祝瓶山荘付近は未舗装。

## View Point

- ・木地山ダムからの「逆さ祝瓶」
- ・山頂



(写真上から) 祝瓶山荘から望む祝瓶山、ヒメサユリ、桑住平から祝瓶山への登山道、祝瓶山山頂、祝瓶山から赤鼻への登山道、「逆さ祝瓶」



# 自然観光スポット

「やまがた百名山」3 座以外にも自然観光の見どころをいくつかリストアップ。熊野山、葉山、祝瓶山はいずれも市街地より西側の朝日山地に位置していますが、ここで挙げた自然観光地も全て西寄りにあります。そのため、個別に訪れることはもちろん、登山後に立ち寄るのに適しています。

## 金剛山



金剛山は葉山白兎コース登山口付近の葉山森林公園から約 20 分で登れる山です。標高は 450m 程度と低山ながら山頂からの展望は良好。中腹や山頂に東屋があり、じっくり景色を見ながら休憩することができます。足慣らしや気分転換など、少しだけ山歩きをしたいときにも丁度良いでしょう。

### Access

市街地から車で 15 分程度。  
葉山森林公園に駐車可能。

## 三階滝



三階滝は寺泉地区の山域にある三段に落ちる名瀑。清涼な空気を感じられるパワースポットで、「里の名水・やまがた百選」に選ばれる優れた湧水でもあります。三階滝付近は細い道なので、長井あやめ温泉ニュー桜湯の先、展望の良い反射板付近から散策がてら滝へ向かうのもおすすめです。

### Access

市街地から反射板まで車で 10 分程度。  
反射板から三階滝まで約 1.3km。反射板、滝付近に駐車可能。

## 長井ダム



長井ダムは東北でも屈指の規模を誇り、ダム湖は「ながい百秋湖」と呼ばれています。ダム自体の眺めは熊野山からが秀逸ですが、ダム周辺も自然に囲まれた展望地で、四季折々の景観を楽しむことができます。長井ダム上流にある三淵渓谷へのボートツーリングは全国的に人気があります。

### Access

市街地から車で 20 分程度。

## 古代の丘



草岡地区にある古代の丘は縄文時代の風情を感じられる場所で、遺跡の考古資料が展示された資料館や竪穴式住居、多くの土偶の設置された「土偶広場」など、様々な屋内外の施設があります。キャンプ場やバンガローでの宿泊も可能で、歴史や自然に囲まれてゆっくりとした時間を過ごせます。

### Access

市街地から車で 15 分程度。

# 登山初心者向け情報



## 登山の装備

### 装備一覧

- |             |               |
|-------------|---------------|
| ① ザック       | ⑫ ロールペーパー     |
| ② スtock     | ⑬ タオル・手ぬぐい    |
| ③ レインウェア（上） | ⑭ コップ         |
| ④ レインウェア（下） | ⑮ カメラ         |
| ⑤ 防寒着       | ⑯ 小物入れ※       |
| ⑥ 折り畳み傘     | ⑰ ファーストエイドキット |
| ⑦ ガスバーナーセット | ⑱ ザックカバー      |
| ⑧ 水筒        | ⑲ 熊スプレー       |
| ⑨ 飲料水       | ⑳ 熊鈴          |
| ⑩ 行動食       | ㉑ ホイッスル       |
| ⑪ ゴミ袋       | ㉒ 腕時計         |

### ※小物入れの中身

予備靴紐  
ヘッドライト  
予備電池  
モバイルバッテリー  
地図

### それ以外にあると良いもの

虫除けスプレー  
日焼け止め  
ラジオ  
クッカー、カトラリー  
ザイル  
マルチツール  
etc...

## 登山の服装

### 登山ウェアの基本

登山中は山の天候や自らの体温の変化に応じて3層のレイヤリング（重ね着）を行うことで快適に行動できるよう調整します。

#### ① アウターレイヤー

レインウェアなど一番外側に着用するもので、雨、風、雪から身を守ります。ゴアテックス製のような、防風性や透湿防水性に優れた機能性の高いウェアが必要です。

#### ② ミドルレイヤー

保温が主な目的ですが、汗を発散させる通気性や速乾性も大切。行動中のシャツや保温力のあるフリースやダウン、アウターレイヤーを兼用できるソフトシェルのウェアなど種類が豊富です。

#### ③ ベースレイヤー

肌に直接触れるもので、汗を吸収して拡散し、汗冷えを防ぎます。速乾性に優れた化学繊維や保温性の高いメリノウールなど、様々な素材があります。季節や環境によって、生地や袖の長さを使い分けます。

#### ④ パンツ

速乾性や柔軟性が高い登山用パンツ。ロングタイプ、もしくはショートパンツ+登山用タイツが一般的。

#### ⑤ 帽子、ソックス、グローブ、ゲイター

帽子やソックスは、速乾性や防寒性などシーズンごとに適した特性のものを準備します。グローブは手の保護、寒冷期や高山の防寒用に。ゲイター（スパッツ）は雨や小石の登山靴への侵入、パンツの泥汚れの対策に役立ちます。

#### ⑥ 登山靴

目的や季節によって適している靴は異なりますが、靴擦れ防止のため自分の足に合ったものを選びます。登山道を歩く場合は足首の保護されるタイプが基本。





## 安全登山の心得

### 地図の携帯

山に登るなら詳細な地図は必携。市販の登山地図や国土地理院の地形図を持っていきます。他にもスマートフォンの登山用地図アプリは、事前に地図をダウンロードしておけばオフラインでも GPS により現在地を把握できます。非常に利便性が高いので、積極的に活用しましょう。

### 保険に加入

登山中に事故や遭難が発生した場合、多額の救助費用がかかることがあるので、それを保証する山岳保険に加入しておきましょう。活動の範囲により該当する保険が変わりますので、注意が必要です。

### 登山届の提出

入山前には登山届を提出します。山によっては登山口で提出することも可能ですが、事前の提出を推奨します。提出方法は FAX、郵送、メール、インターネット上の申請フォームのほか、山形県では「やまがた山」HP からでも提出できます。自身の安全のため、必ず確認しておきましょう。

### 入念な準備

登山は自然の中での活動。気象や自然災害など、制御できないリスクが潜んでいます。リスクへの対応策を考え、万全な体調・装備を整えた上で、余裕のある行動計画で登山に取り組みましょう。

## 詳しい情報はこちらをチェック

### イベントやツアーの情報について

山形県山岳ポータルサイト「やまがた山」では、「やまがた百名山」全座のデータやイベント情報、お知らせが公開されています。地域連携 DMO であるやまがたアルカディア観光局の HP では、観光情報やツアーなどについて掲載されており、長井市内での登山ツアーが開催されることもあります。

山形県山岳ポータルサイト  
「やまがた山」



やまがたアルカディア観光局



### 長井市の登山情報について

Instagram「長井市の山岳情報 Mt.Nagai Project」では、長井市の山岳資源の魅力や情報を発信しております。#MtNagaiProject を付けて市内山岳写真を投稿しています。詳細な登山コースを解説している長井市 HP も登山前にご確認ください。

Instagram  
長井市の山岳情報  
Mt.Nagai Project





# 周辺地図

白鷹町

祝瓶山

祝瓶山荘口  
祝瓶山荘

葉山

金剛山

白兔口  
葉山森林公園  
勸進代口  
葉山神社  
蔵京バス停

木地山ダム

三淵溪谷

長井市

古代の丘

草岡口

草岡の大明神ザクラ

縄文そばの館

中里バス停

白兔

羽前成田

はぎ苑・はぎ乃湯

三階滝  
長井あやめ温泉  
ニュー桜湯

あやめ公園

山形工房

長井ダム

SPIKe

長井  
長井市役所  
白つづじ公園

南長井

長井警察署

野川まなび館  
ラウンドアバウト  
熊野山登山口

道照寺平スキー場

熊野山

どんでん平ゆり園

萩生

飯豊町

羽前椿

今泉

犬川

至 新潟  
道の駅  
いいで



## 登山後におすすめ

### ①道の駅 川のみなと長井

お土産品の豊富な長井の観光拠点

◆長井市東町2-50

◆0238-87-1121

◆9:00～18:00(1・2月は16:00閉店)

◆<http://kawanominato.jp>



### ②卯の花温泉 はぎ苑(はぎ乃湯)

宿泊も可能な市街地の温泉施設

◆長井市成田2170-2

◆0238-84-1387

◆時間 10:00～21:00(最終受付20:30)

◆定休 毎月第3木曜(第1木曜13:00～営業※)

◆料金 大人(10歳以上)450円  
子供(4歳以上)250円



### ③長井あやめ温泉 ニュー桜湯

山岳地から立ち寄りやすい日帰り温泉

◆長井市寺泉4246-13

◆0238-88-7280

◆時間 10:00～20:00(最終受付19:30)

◆定休 火曜

◆料金 大人(中学生以上)300円  
子供(小学生)150円  
未就学児無料





# 長井市の山岳ロゴ

長井市の山岳を PR するため、「やまがた百名山」に選定されている 3 座をモチーフにしたロゴデザイン、そしてロゴをプリントしたステッカーが製作されました。自身の持ち物にステッカーを貼って使用すれば、普段から長井市の山がデザインされた道具を持ち歩くことができます。

ステッカーは SNS で長井市の山に関する投稿をして、写真を提供していただいた方を対象に期間限定で配布しています。また、登山イベントの参加賞として配布することもあります。



## ▲▲ 熊野山 ▲▲



ローマ字表記の名称の下部は熊野山の山容を、上部は第二展望台からの景色を描いています。

第二展望台からの景色は長井ダムと一番奥にそびえる祝瓶山が印象的ですが、長井ダムはロゴ内の描写で表現し、祝瓶山はロゴの形を三角形にすることで、そのピラミダルな山容を表現しています。

## ▲▲ 葉山 ▲▲



葉山の山容を丁寧に描写した上で、山頂付近にある葉山神社の様子を描いています。

上部には、御田代湿原を衛星写真で撮った際に見える爪で引っ掻いたような水みちを表しています。

ローマ字表記の名称は、県内に複数ある他の葉山と区別がつくよう「置賜葉山」の表記としています。

## ▲▲ 祝瓶山 ▲▲



中央の名称より上部は祝瓶山荘から臨んだとき眼前に迫る「東北のmatterホルン」の峻険な山容を、下部は無風時に木地山ダムの湖面に山容が映る「逆さ祝瓶」を表しています。

また、細やかに描き込まれた山肌が、急峻な岩場を擁する祝瓶山の雄々しい雰囲気表現しています。